

研修旅行記2015  
台湾(台北)

大西 達郎

今回の研修旅行では台湾の西側を見て回った。

台北、台中、高雄、九份と観て回り、日本と良く似た街並みが多くあったがそんな中に台湾らしい(日本ぽくない)建物も多く点在し楽しい研修旅行となった。



宿泊したホテル付近を散策すると日本とは違った風景が楽しめる。

朝には公園で太極拳？をするグループをたくさん見れる。公園や、記念堂、博物館など公共の広場が多く、また道路幅も広く整備されており、過ごし易い街の印象が強い。同じ東アジアでも以前の研修旅行で行ったタイや、ベトナムなどとは違った印象でした。



中正記念堂のスケールの大きさには驚きました。敷地はとても広く約25万㎡あり、過去の権力者の力がどれほどだったのかを創造することができる。敷地内はとても静かで、台湾の首都ということのを忘れるくらい。



士林市場などの夜市が多数あり、大人も子供も楽しんでた。



朝市は食材や、生活雑貨、衣類などが隣合せて売られている。

日本の屋台(出店)のような雰囲気



龍山寺は日本のお寺とはどこか異なり、東アジアの寺院に近い雰囲気。





### 台北101

2008年までブルジュ・ハリファに抜かれるまで世界一の超高層ビル  
 超高層ビルのためエレベーターもとても早く、日本の東芝製。  
 また、ビルの施工の日本企業で日本人として誇らしい。  
 鍵をモチーフとしたデザインが外観、内観にも取り込まれている。  
 内部には台風対策として巨大な面制振装置があり建物の大きさを実感できる。  
 展望台からの景色は台北を一望できる。



### 台北市立美術館



いくつものキューブが飛び出している外観が印象的な建物  
 内部はシンプルにまとまっており、コンクリートの仕上げ面に設備露出配管を赤色で着色しておりアクセントになっていた。

建物出入口までのスロープ手摺は鉄板を折り曲げて造られておりデザインされていた。



その他台北芸術センターがこの時は工事中(2016年竣工予定)  
 台中メトロポリタンオペラセンターが内装工事中のため  
 どちらも外観のみの視察となり、完成後にはぜひとも観てみたい  
 またの機会に訪れてみたい。

(左:メトロポリタンオペラセンターの原寸模型。  
 右は台北芸術センター)

